

北陸先端科学技術大学院大学

【N085 北陸先端科学技術大学院大学】

	北陸先端科学技術大学院大学 特定分野
学部等の教育研究 組織の名称	大学院知識科学研究科 (M:86 D:28)
沿 革	平成8 (1996) 年 北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士前期 課程・博士後期課程設置
設 置 目 的 等	<p>平成2年、先端科学技術分野の急速な進展に対応し、これらの分野に係る高度の基礎研究を推進するとともに、大学等の研究者のみならず、企業等において同分野の研究開発等を担う研究者、技術者等の組織的な養成及び再教育を行うことを目的とし、学部を置かず、柔軟な教育研究体制を構築できる大学院のみを置く大学として北陸先端科学技術大学院大学が設置された。</p> <p>平成8年、人間・社会と科学技術との調和の理念に基づき、社会科学と自然科学を融合した学際的教育研究体制を確立し、人間の知的活動を支援するシステムの構築及びこれを活用して社会問題の解決に取り組むための方法論等、に関する基礎研究（知識科学）を推進するとともに、新時代を担う高度な人材の養成と再教育を行うことを目的として知識科学研究科が設置された。</p>
強みや特色、 社会的な役割	<p>北陸先端科学技術大学院大学においては、豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い、科学技術創造により次代の世界を拓く指導的人材を育成するとの理念のもと、学部を置かないことにより、国内外から多様な出身・分野の学生が集まることの特性を生かし、新しい分野を拓き得る人材の育成を行うとともに、柔軟な組織運営により教員や研究者の流動性を確保し、新たな分野への挑戦により先端科学技術の追究を行う大学院大学として、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <p>○ 先端科学技術の確かな専門性ととも、幅広い視野や高い自主性、コミュニケーション能力を持つ、社会や産業界のリーダーを育成する。博士前期課程においては、特に、幅広い基盤的専門知識を理解し問題解決に応用できる人材育成の役割を、また、博士後期課程においては、世界的に通用する高い研究能力と俯瞰的な視野を持ち、問題の発見と解決のできる研究者・技術者育成の役割を果たす。</p>

- 我が国で唯一の知識科学グローバル人材育成体制を構築してきた実績を生かし、英語のみによる学位取得、多数の外国人教員・留学生、アクションリサーチやグループワークを中心としたフィールド指向の教育プログラムの開発等を強力に推進し、世界で活躍する知識基盤社会のリーダーを育成する。また、知識科学分野での教育研究成果の全学的な展開等により、社会の変化に対応できる柔軟かつ機動的な全学融合的教育研究体制を構築する。
- 知識の創造と利活用に基づくイノベーションデザイン研究、サービスサイエンス研究等の推進実績を生かして、知識科学体系を確立し、世界や社会の課題を発見・解決する研究に挑戦し、卓越した研究拠点を形成すると同時に、多様な基礎研究や研究科を超えた連携により新たな領域を開拓し、研究成果の社会還元を積極的に行う。
- 産業界での本格的利用・採用に至った産学連携の高い実績を踏まえ、産業界との連携を一層強化し、実社会で活躍する博士人材の育成を促進する。また、知識科学分野での研究成果を情報科学分野、マテリアルサイエンス分野のビジネス創造に活用し、産業構造や社会の変革を見据えた研究を統合的に展開し、イノベーションに貢献するとともに、社会と地域の発展に寄与する。
- 東京サテライトにおける理論と実践を融合した技術経営教育の実績を生かし、更に本学の先端的研究成果を取り入れた教育プログラムを開発し、産業界や社会のイノベーションを担う社会人の再教育を行う。